

発行所  
愛徳学園同窓会  
神戸・垂水

### 会長挨拶



会長  
石井アイリーニ・トクコ  
(7回生・旧姓ヤング)

ふと外に目をやると季節は進み、自然はいつもと同じ歩みが続けています。道端には薄紅色、赤、黄色や白色の可憐な花を付けた草花が、誇らしげに芽吹いておりま

同窓生の皆様、お元気で過ごしてはいかがでしょうか？昨年、災害は時と場所を選ばないという自然の恐ろしさに、猛暑や大雨といった異常気象が農作物の不作や自然災害をもたらし、私たちの生活にも大きな影響を与えました。さまざまな体験を活かして今年も前に進んでいきたいですね。

さて本年度は26名の元氣な卒業生をお迎えしてのスタートを切りました。4月27日、同窓会総会に続いての大同窓会を開催させて頂きました。シスター、恩師並びに現役の先生方や200名を超える同窓生、又恩師の先生方のメッセージボード：本当に楽しい時間を過ごすことができました。懐かしいビデオには、初めて日本に降り立った6名の修道女のお写真を皮切りに古い校舎、運動会、学園祭、入学式や卒業式の映像の数々。又先生方のお言葉。最後には皆で『校歌』と『聖女を讃える歌』を歌いました。希望者には



中高校長  
松浦 直樹 先生

### 中高校長挨拶

本年度も役員一同、お一人お一人の温かい見守りと心をつなげて進んでいきたいと思っております。皆様の上に神様のお恵みがありますように!! Todo Por Amor

いつも愛徳学園の教育活動に多大なるご支援を賜り感謝申し上げます。昨年度は総会後の5月に、多くの同窓生の方と現役生徒、そして教職員が一緒にグラウンド整備をすることができましたが、これは非常に美しい光景でした。この無条件の奉仕作業に愛徳教育の本質を見た気がいたします。6月には創

立70周年記念を祝う開幕ミサ、7月のホームカミングデー、また11月の学園祭などにも多くの同窓会の方々にご来校いただくことができました。3月には愛徳学園では初の試みとなる地域開放イベント「あいつくEXPO」を開催しましたが、これにもボランティアスタッフとして参加していただきましたことを重ねて御礼申し上げます。当日は述べ269人もおの来場者があり、集まった空気に包まれた笑顔で学園は明るく子どもたちも笑いました。ぜひ学園Webページや公式インスタグラムも見てくださいと思います。

同窓会の皆さまにお会いするたびに、現在の愛徳学園への激励のお言葉と、生徒数が増えてほしいと願う声を聞きます。非常にありがたいことで、卒業してもなお愛に母校の発展を願う心。生徒愛が強いことは特効薬があるわけではないのが難しく、愛徳学園にあっては、愛徳学園にしかできない募集活動に知恵を絞っているところだと思います。しかしながら、2024年度に行った募集活動の中で、愛徳教育がこの時代に求められていることもまた真理であると実感いたしました。他私学がコース制の導入や男女共学、新校舎の建設等の高コストの改革を打つ中、愛徳学園も変わらなければならぬもの、変えてはならないものを自問する毎日でした。昨年は教職員一丸となって募集活動に取り組み、来校者に対してはホスピタリティをもつて徹底な個別対応を展開した結果、中学入試では公立小学校からの専願受験者を前年度1名から16名に、高校入試では公立中学校からの専願受験者を0名から6名にすることができました。私も様々な場面でお話をさせて

頂きましたが、非常に手応えのあることが多かったです。これまで愛徳学園が大切にしてきた「カトリック」「少人数」「女子校」は色褪せるどころか、むしろそれを求めて受験を決意された方がほとんどでした。2025年度はすべての入学生が「専願」であったことは本校の最大の強みではないでしょうか。

ただ、今は待つだけでも受験生が集まる時代ではありません。やはり何か人の目に触れる戦略をもたなければ誰も振り向いてくれないでしょう。今年さらさらにいくつかの重点項目を以下のように掲げ、教職員で共有しております。

・ありのままの愛徳学園と愛徳生を見ていただく(普段の生徒の満足度を上げる)  
・愛徳学園の良さを誠実かつ効果的に伝える(アウトプットの工夫)  
次に、昨年この同窓会報でお知らせしたことがその後どうなったのかを簡潔にまとめておきます。教職員への「授業力と担任力」は今年も施策の重要な柱として掲げております。具体的には、各部長の先生全員に必ず学年(場合によっては担任と部長を兼任)に入ってもらい、学年チームとしてごに当たって体制を強化しました。さらに「帰属意識と当事者意識」「行動と実践」を掲げております。

課題でありましたお手洗いの全面改修を実施、2期の工事を経てこの春完成いたしました。これも人々に優しいお手洗い・行きたくなるお手洗い」をコンセプトに、全室洋式化・温水洗浄便座になり、一部二階ズを考慮、第1校舎に和式トイレを若干残してあります。さらに図書室については、まずすべての図書のIT化を進め、貸出・検索の利便性・管理の効率化を進めるべく今年度中の実施を目指して検討に入りました。また、学園Webページはより扱いやすいものにするために全面的に改良することになりました(中高は1学期末をめどに移行予定です)。これら必要最低限のものであっても工事・改革には相当のコストがかかります。しかし生徒減に伴う学園の財政状況は、思い切った支出ができないことも事実です。そこで同窓生の皆様にはこの場をお借りして、昨年構想していたクラウドファンディングではなく、「寄付」という形のご協力をお願いしたいと思っております。方法につきましては今後お示しできると思いますが、他の女子校などの例も参考にしながら学園の永続的な発展のために一度で終わらない長期的な寄付を募ることができればと考えております。何卒趣旨にご理解をいただき、ご協力いただくと幸いです。

生徒たちは本当に素直で健気です。昨年度の学校目標の「笑顔と挨拶と想像力と」が浸透し、これも一定の成果を見たと思えます。今年度は「勇氣・笑顔・挨拶」とし、「勇氣」を全面的に強調しました。挑戦にしても熱い志にしても一歩踏み出す勇氣がなければ何も始まりません。今年も愛徳学園ファンチーム、愛徳ファミリーの一致と協力を、感謝と祈りのうちに進めてまいります。また同窓生の皆様ともしっかりと対話していきたいと強く願っております。学園にお越しの際はぜひ気軽に声を掛けください。最後になりましたが、愛徳学園の今後ますますの発展のために、希望をもって教育活動に邁進してまいります所存です。

この度、同窓会に入会させていただきました。六十一回生、二十六名です。私たちは様々な場面でそれぞれの得意を活かし、目標や想いをカタチにする事ができる学年です。愛徳学園で学ばせていただいた奉仕の心、他者を思いやる心を忘れずに同窓会会員として精一杯頑張りますので、よろしくお願いたします。

### 61回生入会のご挨拶

この度、同窓会に入会させていただき、六十一回生、二十六名です。私たちは様々な場面でそれぞれの得意を活かし、目標や想いをカタチにする事ができる学年です。愛徳学園で学ばせていただいた奉仕の心、他者を思いやる心を忘れずに同窓会会員として精一杯頑張りますので、よろしくお願いたします。



### 60周年大同窓会



四月二十七日(日)学園講堂において、同窓会設立60周年記念の「大同窓会」が開かれました。スライドによる学園の歩み、行事、二胡の演奏、そしてシスター掘井の天国からのビデオレター。宴たけなわでは卒業生を巻き込んだ田淵先生による阿波踊り。それからシスター、先生方の学園への思い、近況などのお話し。歓談中にはシスター、先生方のまわりに多くの卒業生が集まり写真を撮ったりと賑やかな同窓会となりました。

### 恩師だより

中高教頭

佐々木 敬子 (旧姓・島)

同窓生の皆様、こんにちは。このたび会報を通じて、懐かしい皆様と再会できますことを心から嬉しく思います。私は24回生が高校3年生のときに英語科教員として学園に参りました。子育てで少し離れましたが、学園のために力を尽くすことが私のミッションだと思い、愛徳一色の生活を送っています。職員室を見渡すと、Sr樋口と一緒していた教員は専任では私だけになってしまいました。時の流れを感じるとともに、今も必要としていただけることに感謝の気持ちでいっぱいです。

最近立場、学校見学に来られる方とお話しする機会があります。そのたびに、今の時代に愛徳教育が強く求められていることを確信します。「学力だけでなく、この学校は人として大切なことを教えてくれる」とおっしゃってください。方々、「落ち着いて学べる環境」「美しく整った佇まい」そして「一人ひとりを大切に温かい空気感」まで感じ取ってくださる方がいらっしやいます。これは大きな励みです。また、現役愛徳生が明るく楽しい学校生活を送ることができるように新しい企画を考えることも、教員を続ける上での原動力になっています。

同窓生の皆様、ぜひ今の学園に足をお運びください。卒業後、一度も来られたことがない方も気軽にお越しください。そして皆様の近況をお聞かせください。お待ちしております。

### 同窓生だより

#### 19回生還暦同窓会

宝生 多美 (旧姓・坂口)

今年3月20日、オリエンタルホテル神戸にて19回生の還暦同窓会を致しました。学園を卒業して42年経ちましたが、会った瞬間に気持ちは一気にあの頃に帰り、あちこちで笑い声が飛び交いました。私達の為に田淵先生がご参加下さり、19回生22人と共に温かい再会の場を持ちました。

最初は黙祷から始めました。亡きシスター樋口やシスター堀井、そして学友2名に想いを寄せました。シスター樋口のお写真を会場に飾りましたが、きっと共にあの場において

#### 23回生同窓会

竹澤 幸子

2024年10月、学園同窓会室にて、23回生同窓会を開催いたしました。小椋先生、田淵先生、鮫島先生が参加してくださり、昔話に花が咲きました。卒業して38年経ち、見た目はすっかり変わりましたが、気持ちはまだまだ18歳のままで、みんなで学生時代に帰り、楽しい時間を過ごす事が出来ました。何年経っても心温まる友人に恵まれていることに

下さったと思います。

1人ずつ近況報告や愛徳時代の思い出を語っていただきました。慈しんで育てていただいたことへの感謝、学園からいただいた沢山の恵み、愛徳で過ごした掛け替えのない日々を懐かしく思い出しながら、愛徳生としての誇りを改めて感じました。

プログラムの最後にサプライズ企画を用意しました。体育大会のラストに必ずあった「アイトク」の一文字を完成させた時に聴いた「アヴェ・マリア」を山本真由美さんが歌って下さいました。素晴らしい歌声を聴きながら、大切な人を想いつつ豊かな時間を皆で味わいました。感謝と感動と喜びいっぱいの同窓会でした。



本当に感謝です。まもなく迎える還暦まで皆健康であることを誓い合い、次回還暦祝いで同窓会を開催する事を約束し、同窓会室を後にしました。

愛徳学園で学んだ優しさや思いやりを大切に、これからの人生も真っ直ぐに生きていこうと、改めて思えた一日でした。シスター方、先生方からの教えを忘れずに、これからも日々感謝して過ごして参ります。



### 東京OG会

全国の皆さまへ

#### 東京OG会懇親会のお知らせ

関西、関東、日本各地、海外の同窓生の皆さま、こんにちは。お健康やお過ごしでしょうか。

東京OG会懇親会は、何か学園のためになれることはないかとの願いを持ったホームパーティから始まりました。40年以上続いており、回生を越えて愛徳学園の同じ教育を受けた方々と親睦を交えたり、シスター三好のお話を伺ったりしております。

同窓会のご理解を頂戴しまして、今年も10月頃に開催できればと考えております。東京近郊だけでなく、関西はじめ日本各地から多くの方々のご参加をお待ちしております。



シスター、恩師の先生方も是非ズームでご参加くださいませ。ご参加が難しい場合は、動画をお寄せ頂きますと嬉しく思います。

そこで親睦会に対してご興味のある方を教えて頂きたく、ご出欠関係なく、ご意見を頂きますでしょうか。7月31日までお願いいたします。



※入力くださったメールアドレスは幹事が厳重に安全に管理し、懇親会の翌日に削除いたします。

#### 【幹事】

- 岡本 真知子 (4回生)
- 松野下 律子 (8回生)
- 奥村 美和子 (19回生)
- 島田 裕美子 (24回生)

#### 幹事代表連絡先

042-324-1186 岡本真知子

### 同窓会の店

昨年十一月二日、学園祭におきまして同窓会の店を出店いたしました。当日はあいにくの悪天候にも関わらず、シスター、先生方、卒業生や在校生が大勢お越しくださいました。シスター三好も島田から駆けつけてくださいました。



同窓会の店では、同窓生の皆様がお寄せ下さった手芸品など手作りの品々を販売いたしました。ご協力くださった皆様ありがとうございました。

# 愛徳学園の今

## ～令和7年度DXハイスクール重点類型グローバル型に採択されました～

すでに本校ウェブページや4月に行われた大同窓会でもご紹介していますが、愛徳学園高等学校が、「令和7年度高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）重点類型グローバル型」の対象校に採択されました。これはデジタル等の成長分野の担い手を増やすために、「ICTを活用した文理横断的・探究的な学びを強化する学校などに対して、そのために必要な環境整備の経費を支援する」（文部科学省Webサイトより引用）として昨年度より始まった文部科学省（つまり国）の事業です。初年度の昨年は全国で1,010校の採択がありましたが、今年度はこの中から978校が継続、213校が新規で、合計1,191校が採択されました。このうち、愛徳学園が採択された重点類型のグローバル型は全国で50校（うち新規採択は11校）、兵庫県では愛徳学園1校となります。これは、本校が取り組んでいるグローバル教育、特に学校設定科目である高2・高3の教科横断型・探究型の選択授業「Global Studies」の取り組みが評価されたということを示しています。また企業や大学と連携して実施している体験プログラムや海外との交流プログラムなど、これまで実践してきたことをさらに進化させる大きなチャンスとなります。

生徒たちの学びと愛徳教育のさらなる発展のために、この事業によって可能となるあらゆるアイデアを形にしていきたいと思っております。どうぞご期待ください。



4年目を迎えるBook Project



関西大学システム理工学部研究室訪問



三菱総研DCSプログラミング講座



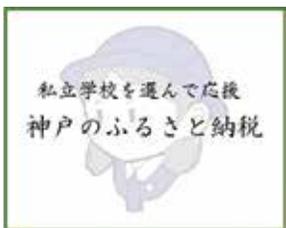
Dominican International School Taipeiとの交流



### 2024年度61回生合格状況

( )内の数字は既卒生の数です。

<b>国公立大</b>	甲南大	4(1)
大阪大	甲南女子大	2
神戸市外国語大	神戸学院大	1
<b>私立大</b>	神戸芸術工科大	1
京都美術工芸大	神戸女学院大	5
大阪芸術大	神戸親和大	1
大阪国際工科専門職大	宝塚大	1
大阪信愛学院大	兵庫医科大	1
大阪成蹊大	武庫川女子大	2
関西外国語大	流通科学大	1
近畿大	川崎医療福祉大	1
大手前大	<b>専門学校</b>	
関西学院大	日本調理製菓専門学校1(1)	
関西看護医療大		



『神戸のふるさと納税』のサイトから、愛徳学園高等学校を選んで応援することができます。同窓会のHPからもご案内しておりますので、是非ご一読ください。

### 2025年度 愛徳学園幼・小・中・高 行事

#### 【幼・小・中・高】

9月17日(水) 幼小中高合同体育大会(グリーンアリーナ神戸)

#### 【小学校】

〈学校説明会〉

11月8日(土)

〈イベント〉

7月19日(土)、8月23日(土)、  
10月29日(水)、2月7日(土)

〈公開行事〉

11月15日(土) 学習発表会  
12月17日(水) クリスマス会

〈入試日〉

9月6日(土) A日程  
9月10日(水) B日程  
12月13日(土) C日程  
2026年  
1月17日(土) D日程

#### 【中・高】

〈入試関係〉

6月7日(土) 学校説明会  
8月3日(日) 中学校オープンスクール  
8月30日(土) 高校オープンハイスクール  
10月11日(土) 入試説明会  
10月25日(土) 中学入試プレテスト  
11月8日(土) 中学入試プレテスト解説  
11月22日(土) 入試説明会  
11月29日(土) 入試説明会

〈公開行事〉

6月14日(土) 創立70周年記念閉幕ミサ  
7月18日(金) 合唱コンクール  
11月1日(土) 学園祭  
12月17日(水) グローバルフェスティバル  
12月18日(木) クリスマスミサ

イベントスケジュールは変更になる場合があります。詳細はホームページでご確認ください。



愛徳学園中高等学校のFacebook、Instagramもご覧ください。



愛徳カルメル修道会のFacebookもご覧ください。

2025年度 役員・各回生幹事

Table listing members and officers for 2025, including names, roles (e.g., 会長, 副会長), and birth years (回生).

2025年度 役員

Table of 2025 officers: 役員, 回生, 氏名. Includes roles like 会長, 副会長, 広報, 総務, 書記, 会計, 会計監査, 理事, 相談役.

2025年度 Support Team

Table for Support Team: 代表, 回生, 氏名. Lists 吉田 由紀.

幹事、氏名欄が空白の回生は正副幹事が不明又は不在です

役員会より

- 1. 名前や住所の変更は同窓会のホームページの『住所／名前 変更申請』より行ってください。
2. 同窓会には電話はございません。
3. 同窓会へのご連絡、同窓会からのお知らせ等、ホームページよりお願いいたします。
4. 同窓生名簿の貸し出し及び印刷は一切行っておりません。
5. 会報には、会報以外の印刷物の同封が可能です。

2024年度 会計報告

自 2024年4月1日～至 2025年3月31日

Income and Expense Statement (収入の部, 支出の部) for 2024. Includes categories like 前年度繰越金, 通信費, 印刷費, etc.

Balance Sheet (前年度繰越金内訳, 次年度繰越金内訳) for 2024. Shows current and next year's balances for various funds.

上記の通り会計報告をいたします。

2025年3月31日 愛徳学園同窓会 会長 石井 アイリーニ・トクコ 会計 近藤 祐子 原 綾香

愛徳学園同窓会 2024年度会計報告並びに関係書類を監査した結果、正確かつ適正であることを確認いたしました。

2025年3月31日 愛徳学園同窓会 会計監査 長田 純子 吉村 朋子

アメリカ基金

同窓会ではアメリカ基金を設け、愛徳カルメル会を通じてフィリピンのベドゥルナ財団に寄付させていただいております。
2023年度分317,000円はフィリピンにお届けいたしました。
2024年度寄付金合計は347,000円でした。
皆様ご協力ありがとうございました。

学園への寄付

2024年度 郵便振込合計 643,000円
2025年4月27日総会にて理事長に目録をお渡しいたしました。
皆様ご協力ありがとうございました。

永年の奉献生活を お祝い申し上げます

Sr. 小林 恭子 75周年
Sr. 上田 還子 50周年

2025年2月26日に祝福のミサが行われました。

ご冥福をお祈り申し上げます

大池 満先生 (2025年2月17日 帰天)

2024年度 退職された先生方

- <中・高> 太田 裕美先生 齋藤 典正先生
<小> 余頃 美穂先生
<事務> Sr. 前田 光代
<中高受付> 関口 珠美さん

◆ あとがき

同窓会は今年60周年を迎え、4月に大同窓会が開催されました。これからも「気高く、強く、美しく」を胸に過ごしていきたいと思ひます。また、世界で起きている戦争や自然災害などが一日も早く収まり平和が訪れますように祈ります。

連絡先：〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山3丁目6-49 愛徳学園内 愛徳学園同窓会
メール：aitokudousoukai@coast.ocn.ne.jp
同窓会ホームページ：https://dousoukai.site/aitoku/

